

2021年度 第1回治験審査委員会
【会議の記録の概要】

<p>開催日時 開催場所 出席委員名 欠席委員名</p>	<p>2021年04月21日 15時30分～16時20分 病棟12階会議室 片岡 葉子、緒方 篤、橋本 章司、水守 勝裕、上田 佳世、大草 卓也、山口 徹、岡田 知子、山本 攝子、金銅 葉子、的場 美香、中芝 広輝、田中 秀麿、澤井 元、三田 博道</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題1. 日本イーライリリー株式会社の依頼による日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症のアトピー性皮膚炎の日本人患者を対象としたレプリキズマブの第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_01) これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験開始の妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>・片岡 葉子委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加</p> <p>議題2. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるグラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による好酸球性副鼻腔炎患者を対象としたSB-240563の第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_02) これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験開始の妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題3. アストラゼネカ株式会社の依頼によるアストラゼネカ社の依頼による切除可能非小細胞肺癌患者に対する治療として、ネオアジュバント/アジュバント療法におけるデュルバルマブ投与を評価する第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_03) 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>・上田 佳世委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加</p> <p>議題4. アムジェン株式会社の依頼によるアムジェン株式会社の依頼による肺がん患者を対象としたAMG510の第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_04) 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題5. MSD株式会社の依頼によるMSD株式会社の依頼による非小細胞がん患者を対象としたMK-7902の第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_05) 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題6. 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_06) 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>・上田 佳世委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加</p> <p>議題7. 中外製薬株式会社の依頼による中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたR04876646とMPDL3280Aの第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_07) 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題8. 中外製薬株式会社の依頼による中外製薬株式会社の依頼による癌患者を対象としたアテゾリズマブの継続試験(整理番号:府病は161-01_08) 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>

議題9. 【医師主導治験】鈴木 秀和による進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ペバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験(整理番号:府病は161-01_09)

適格性の観点から審議した。

審査結果:承認

議題10. 【医師主導治験】鈴木 秀和による医師主導型の非小細胞肺癌完全切除後Ⅱ-Ⅲ期のEGFR変異陽性例に対するシスプラチン+ビノレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(多施設共同医師主導治験)(整理番号:府病は161-01_10)

終了報告を行った。

審査結果:承認

議題11. 株式会社ビーエムジーの依頼による呼吸器外科手術における気漏閉鎖に対するBMG-2015の検証的試験(整理番号:府病は000-001)

適格性の観点から審議した。

審査結果:承認

議題12. パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼によるGW685698+GW642444の5歳から17歳までの喘息患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験(整理番号:府病は161-01_12)

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題13. アツヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシニブの第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験

A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects with Moderate to Severe Atopic Dermatitis (整理番号:府病は161-01_13)

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

・片岡 葉子、金銅 葉子委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題14. サノフィ株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎を有する日本人患者でのデュピルマブ試験(整理番号:府病は161-01_14)

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

・片岡 葉子委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題15. 日本イーライリリー株式会社の依頼による日本イーライリリー株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相試験(整理番号:府病は191-01_15)

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

・片岡 葉子委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題16. ファイザー株式会社の依頼によるファイザー株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎患者を対象としたPF-04965842の第Ⅲ相試験(長期投与)(整理番号:府病は161-01_16)

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

・片岡 葉子、金銅 葉子委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題17. マルホ株式会社の依頼によるnemolizumabの結節性痒疹患者に対する第Ⅱ/Ⅲ相試験
—比較/長期継続投与試験—(整理番号:府病は161-01_17)
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

・片岡 葉子委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題18. レオファーマ株式会社の依頼による過去のtralokinumab治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を
対象にtralokinumabの安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験 -
ECZTEND(整理番号:府病は161-01_18)
引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果:承認

・片岡 葉子、金銅 葉子委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題19. ファイザー株式会社の依頼によるファイザー株式会社の依頼による、ワクチンの接種を受けた母
親から生まれた乳児を対象としたPF-06928316の第Ⅲ相試験(整理番号:府病は161-01_19)
適格性の観点から審議した。
審査結果:承認

【報告事項】

【その他】

特記事項